

ファシリテーション研修

11月16日（水）15時～

本校会議室にて、一般社団法人サステナビリティ・ダイアログ代表理事の牧原ゆりえ様、牧之原市の市民ファシリテーター皆様によるグラフィックハーベスティングの研修が行われました。本校の2年次生約50名が受講しました。グラフィックハーベスティングは、言葉や文字だけでは伝わらない思い・考えを表現するのに有効なツールです。図で表現することにより、素早く他者に情報や思いを伝えることができます。話し合いを促進し、場の力を引き出し、対話の設計や運営を担います。主体的、協働的な学習の場としても活用でき、将来、まちを支える市民として、また、会社では社員の意見をまとめるためにも活用することが可能です。

先生方も授業でグラフィックを率先して活用することにより、生徒が興味を示し、授業についての理解を深める効果が期待できます。



みんなが見ている前で絵を描くって少し勇気がいりました。

パソコンじゃないから、いろいろな描き方ができ、発想も瞬時に広がります。